

議会改革推進会議「検討部会」会議録

令和7年6月20日

亀山市議会

議会改革推進会議「検討部会」会議録

- 1 開催日時 令和7年6月20日（金） 午後1時00分～午後1時29分
- 2 開催場所 第1・2・3委員会室
- 3 出席会員

副 部 会 長	今 岡 翔 平			
部 会 員	古 田 吉 昭	櫻 木 善 仁	森	美和子
	鈴 木 達 夫			
会 長	岡 本 公 秀			
副 会 長	森 英 之			
- 4 欠席会員 部 会 長 福 沢 美由紀
- 5 事務局

議会事務局長	大 泉 明 彦	議事調査課長	新 山 さおり
書 記	鳥 居 智 子	書 記	山 北 康 仁
- 6 案 件
 1. 第99回検討部会の確認事項について
 2. 議会改革白書2025への掲載内容の確認について
 3. 議題
 - (1) 子ども議会の実施について（検討課題47）
 4. その他
- 7 経 過 次のとおり

午後1時00分 開 会

○副部会長（今岡翔平君） 本日は、福沢部会長が欠席のため私が進行させていただきます。

ただいまから、第100回議会改革推進会議検討部会を開会いたします。

それでは、まず事項第1. 第99回検討部会の確認事項について、カルテ追記でございますが、今回は追記する事項はありませんでした。

次に、事項2. 議会改革白書2025への掲載内容の確認についてでございますが、今回は掲載する事項はありませんでした。

次に、事項3. 議題に入ります。

（1）子ども議会の実施について（検討課題47）でございます。

まず、学校説明会について、5月23日に関中学校、5月27日に中部中学校、5月29日に亀山中学校で開催しました。部会員の皆さんはありがとうございました。

概要は、資料1のとおりですのでご確認ください。

また、学校説明会のグループワークで出た意見を福沢部会長、櫻木委員と私のほうでまとめましたので、櫻木委員から説明をお願いします。

櫻木委員。

○部会員（櫻木善仁君） それでは、ワークショップのまとめをしましたので、資料の中に入っていますのでご覧ください。

まず、今回各学校から、関中学校は243件で、亀山中学校は681件で、中部中学校は875件ということで、合計で1,799件の付箋の枚数がありました。

それぞれをですね、言葉尻からなんですけど、感じること、疑問・質問、事実、要望ということと、あと困りごととかを入れました。まず、疑問だとか質問というのは、あれはどうなっておるのやという質問があった場合にはそれに入れました。感じることというのは、きれいだとか多いとか少ないというので、感覚的に答えられたものを感じるとしました。事実というのは、明らかに何々があるだとか、何々がないと断言しているもの、はっきり言っているものをしています。その中でも感覚的に感じるものは、感じることにのほうに振り分けしました。困りごとは、事実でもあるんですけど、その中で助けを求めているようなもの、例えば通学路の草が伸びていて困っているだとか、そういうのは困りごとというふうに入れました。そういうのを入れながらまとめました。

まず、1個目そこをまとめて、次のページに行くとそれをさらに細かく割って、それが一体全体中身がどんなことになっておるかということで、例えば遊び場所がないとか、そういうのはみんな娯楽に入れています。例えばボウリング場だとか、一番多かったのはカラオケだとか、そういうのを娯楽に入れています。自然環境というのは、自然が豊かであるだとか、緑がたくさんあるだとか、そういう感覚のものが自然環境の中に入っています。この店舗というのは、1つのお店を何か欲しいというのを店舗というふうにします。商業施設というのは、ショッピングセンター、ショッピングモールみたいに複合のものを指しています。生活環境というのは本当に全般の中で、こんなところがいいだとか、亀山がいいだとかいうのを入れています。公共交通というのは本当に電車もバスもタクシーも全てのものを入れています。飲食店というのは食べるものだけに限定したものに入れています。公共施設というのは体育館だとか、文化会館とかそういうものを入れているという形です。運動設備ということで、それぞれにあるものをキーワードとして、それを拾い上げながらまとめてきました。

子どもたちの意見って3校とも大体似ていて、どちらかというと、3ページ目の関中学校のところの1から11というのが大体入ってくる内容になります。これにプラスすると、下のほうで運動施設かなというぐらいが共通のところで、ここで大体回答の70%ぐらいを占めるので皆さんの考え方がそうかなというふうに思っています。

この後ろにもっと細かいのがあって、それがどんな状態であるかということもこの後ろにあるんですけども、そこまではまとめられなかったので、まずここまでがずうっとまとめてきた内容になります。

これを一個一個、エクセルでデータがあるので、子どもたちのところに行ったときにはそれを見せて、どんなものかというのは文言がそのまま見えるようにしてありますので、これを見て、例えば要望に絞ると言われたら要望だけを抽出して、そこで皆さんにお見せすることができます。逆に、キーワードの中で、要望と感ずることって、同じような内容があるんです。必ず欲しいという人と、例えば特に今回はコストコというのがキーワードで出てきたと思うんですけど、疑問の中で、いつできるんやという人と、来てほしいなあという人と、絶対来てくれという人とおるので、その後ろのところは3種類に分かれるんですけど、そういう中で例えばキーワードだけ選んでもらったら、それがみんな、要望だったのか感ずることなのかということも、全部見られるようにしてありますので、その中で、1回目のところでは、そのデータを用いながら説明したらどうかなあというふうに思っています。

この資料は、僕は公開してもええんやけどエクセルは。また後で、このエクセルは公開しても全然問題ないんで、ばあっと入れてあるので。

ただちょっと僕の感覚で打ってあるので。先ほど言ったカテゴリーの中で、一応感ずることとか、そんなところはひもづけてキーワードの中へ全部入れてあるので、最後のところは、例えば固有名詞だとかというものが全部入っています。例えばマックが欲しいと言うておるのをマックと書いてあったり、体育館が欲しくて体育館を何に使うのか、バスケットとかテニスコートとか具体的に記入してありますので、そこまで大体分かるように全部つくってあるので、そんな形で皆さんも見ることができるので、逆に、あれを見ると子どもたちがどんなことを考えておるんやなあというのが分かると思うんです。

ちょっと、その中で1個、市議会議員が何の仕事をしているのか分からないので公開してくださいみたいなのも書いてありました。そんなものも書いてありました。そういうなんも素データとして見られますので、また皆さんのほうにはオープンにしますので、ここに入れても構いませんので、そのままなので、皆さんで閲覧してもらえれば全部分かると思いますので、ぜひ見ていただきたいと思います。

以上が今の現状のまとめです。

○副部長（今岡翔平君） 以上で説明を終わりました。

先ほどの報告に対して、何か確認したいことなどあれば発言をお願いします。

森委員。

○部会員（森 美和子君） ありがとうございます。櫻木さん、もう本会議にちょうど入るときだったのに、ここまで具体的にまとめていただいてありがとうございます。また、部長・副部長にも御礼申し上げます。

ただ、やっぱり私たちがこの検討部会の中でやっていることなので、手伝ってと言われてできるの

か分かりませんが、みんなでつくり上げるほうがいいのかなという、ちょっと感想を持たせていただきました。このままとめていただいたものに関してはありがたい、感謝しかありません。以上でございます。

○副部会長（今岡翔平君） ほかにいかがでしょうか。

（発言する者なし）

○副部会長（今岡翔平君） ないようでしたら、次に、各中学校から中学生議員の推薦書が提出されましたので、令和7年度中学生議会参加者について事務局から説明をお願いします。

鳥居グループリーダー。

○議会事務局員（鳥居智子君） そうしましたら、各中学校から議員の選出をいただき、推薦書を提出いただきましたので資料3をご覧ください。

まず、亀山中学校のほうから6名の方、中部中学校から3名の方、関中学校から5名の方の議員の推薦をいただきました。議長の推薦としましては、中部中学校から1名の推薦をいただきましたので、ご報告をさせていただきます。以上です。

○副部会長（今岡翔平君） 以上で説明は終わりました。

先ほどの報告に対して何か確認したいことなどあれば発言をお願いします。

よろしいですか。

（発言する者なし）

○副部会長（今岡翔平君） ないようですので、発言通告書作成の日程表と関わり方について、私と櫻木委員で作成しましたので、櫻木委員のほうから説明をお願いします。

櫻木委員。

○部会員（櫻木善仁君） それじゃあ、資料4をお願いします。

資料4は日程表が入っております。まず、中部中学校が月曜日を中心として1回だけ木曜日に入っているという内容で、これは6月末にできなかったもので、そういう形にちょっとなっています。あと、関中が火曜日を中心として1回だけ木曜日が入ると、亀中が水曜日ということで、クラブ活動のない日ということで、このように設定をしてきました。日程としては、15時から17時30分ということで、下校の時間17時30分までという日程で組ませていただいております。

それからもう一点が、通告書の関わり方についてということで、前も少し議論をしましたけど、資料5をご覧ください。一番最初のところ、発言通告書の作成日程というのは先ほどの件になります。それから実施手順としては、第1回目のときに前と同じような形で、少人数ですけど、ファシリテーション形式で意見を引き出していくというやり方をやっていきます。それから、先ほどの見せたエクセルのデータもお持ちしながら、他校はどうやって考えておるかということも含めて表示したいなというふうに思っています。それぞれホワイトボードにまた書きながら話し合いを進めるということです。意見が出なかったら、多分1回やっていますから出ると思いますけど、出なかったら今回のエクセルを出したりだとかいうことで、変えてほしいとかこうなったらええなあというところ、未来像についてどうですかというところを誘う形になります。だから、この4番目はエクセルシートで出した内容を説明するということになるかと思います。1日目はそんな形で、まずスタートを切りたいと思う。

2回目以降は、それぞれの質問または提言のテーマを決めていくというので、口述書を実際につく

っていくというのが2回目からになろうというふうに思っています。

中部中は間がすごく短いんですけど、あとはいきなり1週間空いてしまうので、1週間の中で考えられるか考えやんかが分からへんで、そこもちょっと気になるようになります。一応、それぞれの学校が4回で作成できるかできやんかというのはまだ全然未知数なんで、もしできやへんかったらオンラインの相談にも対応しますというふうな形で進めようかなと思っています。

その際に今回は、毎回行きますのでそれぞれ進捗を確認していくという意味合いで、次の後ろにある発言通告書作成レポートということで、どんなことをやってきたのかなということで書いてもらおうかなと思っています。これは、全員が来られるか来られへんかは分かりませんので、この日程に、その引継ぎも兼ねて、引継ぎ書みたいで前の人はどういうふうに考えておったというので分かるようにしたいなというふうに思って、こういうものを作りました。

あともう一つ、先生の参加なんですけど、こちらのほうからは自由に、それでお願いしますというふうにしようかなというふうに思っています。

以上が、今回向こうに何うときの要点としてまとめましたので、もし何かご意見がございましたらお願いします。

○副部会長（今岡翔平君） 以上で説明は終わりました。

通告書作成の関わり方について、何かご意見や確認したいことがありましたら発言をお願いします。
森委員。

○部会員（森 美和子君） これは最初は何か水曜日を中心という話やったけど、結局それは亀中だけの話で、あとはそんなことはなかったということです。

○副部会長（今岡翔平君） そうですね、個別にいろいろ要望を聞いてもらって、一応たたきで出しているんですけども、既に各中学校の要望は聞いてもらってという感じです。

森委員。

○部会員（森 美和子君） これで決定ということやね。

○副部会長（今岡翔平君） いや、もちろん決定は最終的には皆さんに承認してもらってなんですけれども、中学校の意思疎通は取れています。

森委員。

○部会員（森 美和子君） ありがとうございます。

あと、割り振りみたいな形はどうですか、議員が行けるところに埋めていくという形を考えているのかな。

○副部会長（今岡翔平君） そもそも何というんですかね、4回じゃ少くないとか、4回じゃもうやらんでええんちゃうみたいな意見も出るかなあというので、まずは。

森委員。

○部会員（森 美和子君） それは多分ちょっとやってみないと分からへんのかなあと思うんですけど。

後ろのほうに経緯をずうっと書く、作成記録を残していくというので。学校ごとですか、学校ごとの意思疎通ができていくの。でも、これは学校の中でテーマを決めるの。じゃなくて、個別に皆さんそれぞれがやるということなの。

○副部会長（今岡翔平君） 個別です。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 個別ですよ。そういうことやね。

○副部会長（今岡翔平君） だから、もう一回ファシリテーションのやつを改めて中学生議員だけ集めてやってみて、その場を通して、ああ、じゃあ自分はやっぱりこれに課題があるのかなとか、これをやってみようかなというのを決めた上で残り3回で質問を詰めていくというふうな。

私なんかはかなり楽観主義なので、別に2回目とか3回目で終わっちゃったら、もうそれ以降は別に来なくてもいいと思っていますし、この時間以外で常に考えたり宿題としてやらなければいけないというものというよりは、どっちかというこの時間に集中してつくっていかうというスタンスでできればというふうには考えています。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 分かりました。

○副部会長（今岡翔平君） あとは、先生のほうなんですけれども、結構もう、同席しますとかおっただけというような中学校もありまして、その辺りは櫻木委員からも言われたとおり、やっぱりすごい拘束時間になっちゃうのが心配なんで別にいいですよとは言うんですけれども、半分先生も楽しみにしてくれておるみたいなのところもあって、そういうニュアンスでお伝えはできればなというふうな。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 一番言われたのが、教員の負担になっておるといのがすごいそれが残っているの、副部会長がおっしゃったような形で自由にしたらいいかなあと思って。また、先生の勉強にもなるのかなと思いますので、またお願いしたいと思います。

○副部会長（今岡翔平君） 取りあえず、こういう形で進めていくという方向でよろしいでしょうか。どうぞ森委員。

○部会員（森 美和子君） 一回一回のを決まったら多分誰が行くというのを相手の中学校にお渡しするんですよ。その中学校との窓口というかやり取りはどなたがやるんですか、事務局がやるんですか、私たちがやるんですか。

○副部会長（今岡翔平君） 事務局を通してになると思います。

森委員。

○部会員（森 美和子君） 事務局を通さなアカンのですか。

最高4回ですよ。毎回毎回、事務局を通したほうがいいのか、議員で何かできるところはないんですか。

○副部会長（今岡翔平君） ちょっと休憩してもいいですか。

休憩します。

午後1時20分 休 憩

午後1時25分 再 開

○副部会長（今岡翔平君） 休憩前に引き続き会議を再開します。

ほかにご意見いかがでしょうか。

（発言する者なし）

○副部会長（今岡翔平君） それでは取りあえずこういう方法で、細かい点についてはまたおいおい

詰めながらということで進めさせていただきたいと思います。こういうことで各中学校に連絡をさせていただきたいと思います。

大泉局長。

○議会事務局長（大泉明彦君） 資料4に基づきまして、大変ご厄介をかけるところなんです、やはりどうしてもご都合とかそういうところもありましようから、この会議が終わってからになりますが、各議員さんのご都合について再度お聞かせ願いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○副部会長（今岡翔平君） 休憩します。

午後1時26分 休 憩

午後1時28分 再 開

○副部会長（今岡翔平君） では、休憩前に引き続き会議を再開します。

なお、学校説明会の報告と中学生議員との発言通告書作成日程との関わり方については、6月23日に開催する議会改革推進会議で全議員に報告させていただき、決定させていただきますので、ご承知おきください。

次に4. その他の項でございます。

次の開催日程ですが、改めて調整して、決まり次第ご連絡します。

本日の案件は以上でございますが、ほかに何かありませんか。

（発言する者なし）

○副部会長（今岡翔平君） ないようでしたら、以上で議会改革推進会議検討部会を閉会いたします。

午後1時29分 閉 会

この会議録は正当であることを認め、ここに署名する。

令和 7 年 6 月 20 日

議会改革推進会議検討副部長 今 岡 翔 平